

マンスリーニュース

【当会イベント案内】

6月26日	プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ 3分科会連絡会
7月6日	プラチナ森林産業イニシアティブ 全体会議
7月13日	プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ 第1回需要分科会
6月2日～ ～7月3日	プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ 勉強会第三弾 「2026年度プラチナ構想スクール」受講生募集中（締切 7/3）
～7月17日	「第14回プラチナ大賞」取り組み募集中（締切 7/17）

＜三菱総合研究所未来共創イニシアティブからの事業譲渡と三菱総合研究所との業務提携について＞

平素より当会活動への格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2022年1月に一般社団法人化したプラチナ構想ネットワークは、法人化5年目を迎え、森林、再生可能エネルギー、人財、健康、観光の5つの産業イニシアティブの活動を中心として、プラチナ社会の実装を進めているところです。この度、2026年6月1日付で、今後一層の活動拡大を進めていくための活動基盤の強化のため、株式会社三菱総合研究所が運営する「未来共創イニシアティブ（以下、ICF）」の会員事業を譲り受け、新たに600を超える会員が参加しました。これには200を超えるがスタートアップの会員も含まれます。まさにマルチステークホルダーが参加するオープンイノベーション及び共創活動を通じた社会課題の解決・実装を一層加速できる体制となりました。

すでに会員の皆様には、これまでのプラチナ構想ネットワークとICFの事業の双方にご参加いただけるようになっておりますが、今後、双方のシナジーを発揮できるよう新たな取組も進めてまいります。

会員の皆様の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

プラチナ構想ネットワーク 事務局長 須崎彩斗

1 活動報告

◆【5/26】プラチナ森林産業イニシアティブ 第3回バイオマス化学分科会を開催しました

第3回バイオマス分科会では、「レンゴグループのバイオ事業の取組みについて」共同で事業を取り組む住友林業と共同会社RSウッドリファイナリーより講演していただきました。また、バイオものづくり政策の現状と課題について経済産業省生物化学産業課より講演いただき、日本成長戦略会議での議論についても説明していただきました。事務欲からは「国内森林資源を活用した成長戦略型バイオエコノミー推進」の提言を中心にフェーズ4とりまとめについて説明。当日は、対面で18名、オンラインで36名ご出席いただきました。活発な議論をありがとうございました。

◆【6/1】プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ 第1回コンセンサス分科会を開催しました

第1回コンセンサス分科会では、イニシアティブ全体のフェーズ1の振り返り、フェーズ2の取組方針を共有するとともに、コンセンサス分科会のフェーズ2取組内容について事務局より説明、議論を行いました。フェーズ2では営農型太陽光発電の普及に係る支援と、大学生等への働きかけにおいても営農型太陽光発電に注目して普及活動を行う予定にしています。当日は、コンセンサス分科会・他分科会メンバー計18名に対面、オンラインでご出席いただきました。活発な議論をありがとうございました。

◆【6/9】プラチナ可能エネルギー産業イニシアティブ 第1回需給安定化分科会を開催しました

第1回需給安定化分科会では、イニシアティブ全体のフェーズ1の振り返り、フェーズ2の取組方針を共有するとともに、需給安定化分科会のフェーズ2取組内容について事務局より説明、議論を行いました。フェーズ2では水素を含めた需給安定化シナリオの検討、定量モデルとの連携とロードマップ作成、上げDR（デマンドレスポンス）プロジェクトの深化を行う予定にしています。当日は、需給安定化分科会・他分科会メンバー計23名に対面、オンラインでご出席いただきました。活発な議論をありがとうございました。

◆【6/22】プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ 第1回供給分科会を開催しました

第1回供給分科会では、フェーズ1の成果やフェーズ2の方針を共有するとともに、営農型太陽光発電社会実装推進コンソーシアムの設立・活動報告・政策提言について説明、議論を行いました。フェーズ2では、地域別・時間別データやエネルギーモデルを活用した供給想定の見直し、および営農型太陽光や風車国産化といった注目事業の社会実装に向けた取り組みを推進する予定にしています。当日は、分科会メンバー計36名に、オンラインでご出席いただきました。活発な議論をありがとうございました。

◆【6/15】人財産業イニシアティブ（仮称）の立ち上げに向けた第2回意見交換会を開催しました

本年度中の立ち上げに向け、教育、金融、人材育成など多様な分野の専門家・実務家の皆さまにご参加いただき、意見交換会を開催しました。当日は、プラチナ構想ネットワークが目指す「生涯成長社会」の実現に向け、公教育における探究的な学び、学校外での実践機会の創出、社会人の学び直し、教育と社会・産業との接続などをテーマに活発な意見交換が行われました。今後も議論を深めながら、検討を進めてまいります。

◆【6/15】プラチナ森林産業イニシアティブ ステアリングコミッティを開催しました

冒頭に新メンバー3名の紹介を行い、フェーズ4の取りまとめを事務局から報告、分科会リーダーからコメントをいただきました。特にフェーズ4までの進捗に関する認識とそれを踏まえたフェーズ4の活動、及びフェーズ5の活動方針などについて活発に議論されました。また、会員が進めるプロジェクトと啓発活動についても紹介しました。WEBメディアの特別企画として、会員企業インタビュー及び森林女子応援プロジェクトの立ち上げとその協力依頼がされました。

2 ご案内

◆自治体首長会員向け「2026年度プラチナ構想スクール」受講生募集中（応募締切 7/3）

自治体職員の課題発見・解決力の向上を目的とした「プラチナ構想スクール」の受講生を募集中です。今期も、卓越した専門性と知見を有する講師陣による講義を予定しています。また、本年度はテーマを再生可能エネルギーとしています。講義や事例紹介も再生可能エネルギーが中心となりますので、ご関心のある方々の参加をお待ちしております。詳細は募集要項（添付1）をご確認ください。

◆「第14回プラチナ大賞」取り組み募集中（応募締切 7/17）

今年もプラチナ大賞の募集を開始しました！会員の先導的な取り組みを賞として称え、全国に発信する取り組みを募集中です。ご応募お待ちしております。詳細はチラシ（添付2）をご確認ください。

◆プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ 勉強会（第三弾）の開催

プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ フェーズ2では「営農型太陽光発電社会実装コンソーシアム」の活動として、営農型太陽光発電に関わる技術動向・開発動向を、参加メンバーの皆様と共有することを目的とした「勉強会」を6/2より開始しています。詳しくは以下に掲載しております。皆様のご参加をお待ちしています。

<https://platinum-network.jp/2026/05/18/13/00/>

※ 再生可能エネルギー産業イニシアティブメンバー（ご参加団体）が視聴可能です。

◆プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ フェーズ2 第1回需要分科会の開催

以下の日程で開催を予定しています。皆様のご参加をお待ちしています。

日時：2026年7月13日(月) 10:00～11:30

※ 対面（会場：三菱総合研究所4階会議室）/オンラインのハイブリッド開催を予定しています。

※ 再生可能エネルギー産業イニシアティブメンバー（ご参加団体）が参加可能です。

3 その他

◆会員動向（2026年6月時点）

全 1029 会員（法人 183 社 / 自治体首長 224 名 / 学術・研究 1 社 / 個人 82 名 / 社会実装 5 名 / 未来共創 616 団体）

2026年5月理事会により、以下の方の新規入会が承認されました。

法人会員 B：西日本鉄道株式会社

学術・研究会員：国立研究開発法人 産業技術総合研究所

◆小宮山会長による『財界』の連載記事「TM 手帖」を HP で公開中

ビジネス書籍の独立系出版社「財界研究所」が出版する『財界』において、小宮山会長が「TM 手帖」という連載をしています。プラチナ構想ネットワークの HP にて、最新号の連載記事を公開しています。是非ご覧ください

<https://platinum-network.jp/news/>

一般社団法人プラチナ構想ネットワーク 担当：宮鍋、大村

Email：jimuinfo@platinum-network.jp HP：<https://www.platinum-network.jp/>

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10-3 Tel：03-6858-3546